

北海道通信

昭和26年11月19日第3種郵便物認可
日刊 祝祭日、日曜日、土曜日 休刊

日刊建設版

令和元年 10月24日(木曜日) 第18267号

発行所 札幌市中央区北5条西6丁目
株式会社 北海道通信社
空(代) 222-3521 FAX 222-3532
発行人 松木 謙 公

支社 東京6795-7770 旭川23267 函館27781
釧路25241 帯広27872 岩見沢24957
支局 室蘭21735 網走23719 小樽230515
稚内27111 留萌22716 浦河22200
(購読料1ヵ月32,400円)

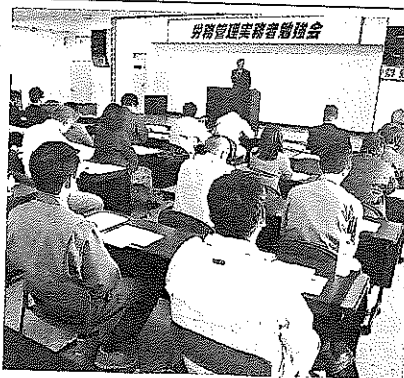
能力向上へ 研鑽積む

稚内建協労務連絡協議会

労務管理実務者の勉強会

【稚内発】稚内建設協会
労務連絡協議会は21日、稚
内建設会館で本年度労務管
理実務者勉強会を開催し
た。管内建設会社から労務
管理担当者など約40人が参
加。講話などを通して、労
務管理などの実務能力向上

に向けて、研鑽を積んだ。
稚内建設協会の丹羽幹典
労務委員長は、働き方改革
が進む中で「労働、技術者
不足が進む宗谷管内では、
働きやすく、過ごしやすい
会社環境をつくることが重
要」とした上で、「山積す



る課題をクリアし、建設業
の魅力、良さを発信しなけ
ればならない」と強調。最
後に「講話などを通して学
んだことを会社の取組に生
かしてほしい」と求めた。
続いて、稚内労基署の麓
尚行署長が「時間外労働」
「働き方改革(長時間労働

働き方改革の
取組について
理解を深めた

是正)」「建設現
場における主要
災害防止等」を
テーマに講話し
た。

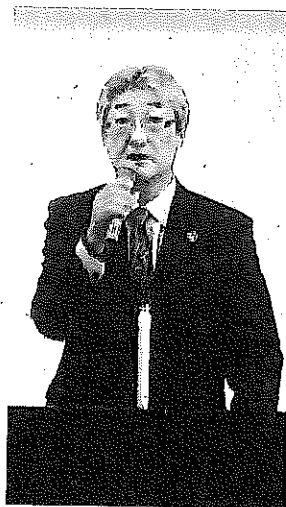
このあと、櫛
引修労務研究員
が「公共事業労務費調査の
留意点」について、遠藤一
人労務研究員が「職場にお
けるメンタルヘルス」「働
き方改革と就業規則」につ
いて講話した。
参加者は講話や講義を通
じて、労務管理など働き方
改革に向けた取組について
理解を深めた。

より良い職場目指して

稚内建設協 労務連絡協 実務者勉強会開催

【稚内】稚内建設協会
労務連絡協議会は21日、
稚内建設会館で2019
年度労務管理実務者勉強
会を開催した。より良い

各社の実務担当者らに働
き方改革などを説明する
丹羽委員長



職場環境を目指して、働
き方改革やメンタルヘル
スケア、労災防止などに
ついて学んだ。

丹羽幹典稚内建設協労務
委員長は「労働力不足や
技術者不足を解消するた
めには、働き方改革を進
め過こしやすい会社をつ

つめる必要がある。その上
で、建設業を魅力的にし
ていかなければいけない
」と呼び掛けた。勉強
会には会員企業から約40
人が参加した。

講義では、稚内労基署
の藤尚行署長が時間外
労働や働き方改革、建設
現場での労働災害防止を
テーマに説明。各社での
長時間労働是正など働
き方改革の推進を求め
た。

その後、労務連絡協議
会の楢引修労務研究員が
公共事業労務費調査の留
意点、遠藤一人労務研究
員が職場のメンタルヘル
スケア、遠藤栄一労務研
究員が働き方改革と就業
規則についてそれぞれ報
告した。